



“2018岩手流通センター活き活き祭”開催

9月16日(日)盛岡地区勤労者共同福祉センター大ホールを主会場に、「岩手流通センター活き活き祭」を開催した。



この祭りは、岩手流通センター内企業・団体と周辺企業等で組織する岩手流通センター活性化委員会の主催で、当組合が実行委員会事務局となり運営された。

9回目となる今回も、東日本大震災の復興支援を共通のテーマに、協賛商品の売上金全額と来場者から寄付していただいた古着や古紙を回収し換金後全額の284,054円を義援金として、また、西日本豪雨と北海道胆振東部地震への募金として、6,704円を10月3日にIBC岩手放送を通じて募金した。2回目から行っている義援金、募金の累計金額は1,688,184円となっている。

祭りには、岩手流通センター内企業を中心に46社の出店があり、多種多様な商品が格安で販売された。大ホール内の子ども広場ではふわふわスライダーやミニ四駆教室・レース大会、屋外の「らくがきくるま」は子ども達に大変喜んでもらった。また、



ステージでは北川保育園とみなみ幼稚園の園児による演技や鉄神ガンライザーN E Oの握手会撮影会、バンドによるライブなどが行われ、来場者は昨年を上回る8,700人となり、子どもからお年寄りまでたくさんの人で賑わった。

理事会結果報告

第5回 理事会 (9月18日開催)

1. 報告事項

(1)岩手流通センター活き活き祭開催結果報告 (2)委員の選任について

今年度の組合運営における重点項目に掲げている諸項目の中で特に優先して取り組みたい以下の3項目について協議するため、組合役員から構成メンバーを選任し素案を作ることを目的とした検討委員会を立ち上げたことを報告。

①定款・規約等の見直し

②新規事業の発掘

③岩手流通センターの新たな組織化

(3)組合収支状況報告(平成30年7月末試算表)

今年度4カ月間の収支状況は共同事業収入198,281千円、共同事業費は191,202千円であり7,079千円の粗利益。賦課金収入、事業外収入が計18,241千円、一般管理費、事業外費用が計18,949千円、結果として当期利益は6,371千円であることを報告。

(4)流通神社例大祭の開催について

2. 提出議案

第1号 流通センター駐在所跡地買取りの承認について

流通センター駐在所跡地は先般、公売に出され不動産業者が落札した。

対象地は、当組合会館敷地と隣接して利用価値があることから、取得することが承認された。

第6回 理事会 (10月17日開催)

1. 報告事項

(1)流通センター駐在所跡地取得完了について

前回の理事会で承認された流通センター駐在所跡地の取得について、9月19日(水)に売買契約を締結し、9月27日(木)に所有権移転登記を行ったことを報告。

(2)平成31年新春セミナー並びに新年交歓会の開催について

日時：平成31年1月25日(金) 午後4時～

場所：盛岡グランドホテル

講師：未定、数人の候補者に打診することとなった。

(3)年間スケジュールの変更について

当初平成31年5月30日に開催する予定であった来年度の第49回通常総会を5月27日(月)に変更することと、それに伴い来年5月の理事会を平成31年5月13日(月)に変更することを報告。

2. 提出議案

第1号 団地内施設の譲渡及び譲受人の組合加入承認について

(株)植松商会(第4部会所属)の施設及び出資持分を(有)伊藤総業に譲渡することと、譲受人の組合加入が承認された。

第2号 岩手流通センター活き活き祭協賛金支出の承認について

当組合からの協賛金は、昨年より10万円多い25万円とすることが承認された。

<参加数>

16社 19チーム
76名(男性55名、
女性21名)



<団体戦>

| | | |
|-----|---------------|--------|
| 優勝 | 石橋ハマプラス(株)チーム | 1,226点 |
| 準優勝 | 丸乃タイル(株)Aチーム | 1,162点 |
| 第3位 | 丸乃タイル(株)Bチーム | 1,102点 |

<個人戦>

| | | |
|-----|-------------------|------|
| 優勝 | 川原 治(石橋ハマプラス(株)) | 344点 |
| 準優勝 | 細沼 和輝(石橋ハマプラス(株)) | 342点 |
| 第3位 | 野崎 武典(丸乃タイル(株)) | 328点 |

・第6部会 視察研修会

10月18日(木)部会会員11名の参加により釜石方面を巡る視察研修を実施した。

初めに、東日本大震災によって甚大な被害を受けた釜石市で、今年7月31日に完成したばかりの釜石鶴住居復興スタジアムを視察した。外観だけでなく普段は入ることが出来ない選手のロッカールーム等も見学することが出来た。



本スタジアムは2019年ラグビーワールドカップの開催地となっている。この大会には震災発生後に日本中・世界中から差し伸べられてきた温かい

支援への感謝を伝え、改めて地域創生のきっかけへと繋げていきたいという大きな願いが込められているとのことである。かつて大きな悲しみのみ込まれた街が、8年の時を経て世界に繋がる場所になる。このワールドカップ開催がまさに地元の人々の希望になっているのだと感じた。

民宿「宝来館」では、女将から東日本大震災発生当時の状況について、映像や写真を交え詳しく伺った。「子ども達が当時受けた心の傷は、7年経った今でも簡単に癒えるものではない。私達大人が、目に見えて分かる街の復興に一生懸命になる反面、子ども達が負った目には見えない心の傷に、どれだけ目を掛けてあげられていたのだろうと思う。」という言葉に、その苦悩や切なさが痛いほど伝わってくるようであった。

終始にこやかに語りかけてくださっていたが、自身が経験した苦しみや悲しみをこういった講話を通して何度も振り返るのはとても辛いことだろうと思う。しかし一時は津波にのまれながらも生き残った自分には、この体験を伝え続けていく役目があるはずという強い思いから活動を続けるということを知り、一同深く胸を打たれた。

その後は鉄の歴史館において、釜石市が「鉄の街」と呼ばれるに至った経緯や近代製鉄発展への道のりについて学んだ。

部会・経営研究会・桐華会活動

・経営研究会 9月例会

9月25日(火)午後5時30分より経営研究会9月例会をホテルルイズにおいて開催した。

今回の例会は釜石市ラグビーワールドカップ2019推進本部事務局主幹兼釜石鶴住居復興スタジアムマネージャーの増田久士氏を講師に迎え、「RWC2019釜石開催へ向けて～CSVとSDGs～」と題して講演を行った。



被災し、復興に向かった中で地域からラグビーへの後押しを改めて強く感じたことや復興の拠点としてのスタジアム建設やワールドカ

ップの誘致を粘り強く進めて行ったことについてお話いただいた。

講演の中で印象的だったエピソードは、エコ活動とラグビー振興のコラボイベントでラグビーボール型にデザインしたゴミ袋をトライゾーンに見立てた芝生敷きの集積所にトライするという企画を開催したが、ゴミ袋のデザインが良く、使用されずそのまま持ち帰られてしまい、想定していたほどゴミ袋が集まらなかったというものである。増田氏はこうした経験を「失敗ではなくLearningなのだ」と考えているとも話していた。改善点を学ぶ機会であったと捉え、次に活かすという考え方は人生のどのような場面でも役立つものであると感じた。

・第3部会・第6部会合同ボウリング大会

10月11日(木)午後6時30分より盛岡スターレーンにおいて開催した。

参加者は昨年より増加し大いに盛り上がった。

雲一つ無い秋晴れに恵まれ、一日を通し学びの多い有意義な時間を過ごすことが出来た。

・桐華会 視察研修会

10月20日(土)会員8名の参加により岩泉町・田野畑村・久慈市を巡る視察研修を実施した。晴天に恵まれた当日は、色付き始めた紅葉が真っ青な空によく映える、視察研修日和であった。

最初に、その美味しさから全国にファンを持つ岩泉ヨーグルトをはじめとした乳製品等を製造している岩泉乳業(株)の工場を見学した。同工場は平成28年8月の台風10号豪雨により、3つの工場のうち2つが全壊し、全ての製造能力を失うという大変な被害に遭ったが、1年1ヵ月後の平成29年9月には製造を再開した。自社の製品を待ち続けている人々へ変わらぬ美味しさを届けたいという、ひたむきな思いを感じた。



昼食には海の恵みを味わい、その後は連続テレビ小説「あまちゃん」のロケ地で有名になった三陸鉄道北リアス線に乗車した。東日本大震災発生後には津波によって駅や線路そのものが流されていた区間もあり、復旧にはとてつもない労力と時間がかかることは明白であったが、「街に希望を！」という多くの人々の尽力により、震災から3年後の平成26年4月に全線で運転を再開した。今回、田野畑駅から久慈駅に乗車したが、地域再生への思いが詰まった列車の車窓から見える海は、何事も無かったかのように美しく風いでいた。

一日を通して、震災や豪雨など、近年立て続けに起きた自然災害の爪痕を目の当たりにし、それぞれが現在まで歩んできた復興への道のりに、改めて触れることの出来た貴重な視察研修であった。

・経営研究会 第15回ボウリング大会



10月24日(水)午後7時よりマッハランドにおいて開催した。

今回は参加者のレベルが高く、大いに盛り上がった。

<参加数>

14社18チーム 72名(男性51名、女性21名)

<団体戦>

| | | |
|-----|--------------|--------|
| 優勝 | 丸乃タイル(株)Aチーム | 1,167点 |
| 準優勝 | 丸幸商事(株)Aチーム | 1,121点 |
| 第3位 | 第一開明(株)Aチーム | 1,103点 |

<個人戦>

| | | |
|-----|-----------------|------|
| 優勝 | 石田 麻衣(丸乃タイル(株)) | 354点 |
| 準優勝 | 村井江代子(丸乃タイル(株)) | 349点 |
| 第3位 | 小倉 俊明(丸幸商事(株)) | 346点 |

平成30年度商団連事務局長会議

9月6日(木)ホテルメトロポリタン盛岡において、平成30年度第1回全国卸商業団地協同組合連合会事務局長会議が全国から49団地53名および来賓・関係者18名の71名の参加で開催された。

会議では、三分科会に分かれて各団地の現状と課題、現在取り組んでいる事業等について討議された。

また、今回は地元盛岡での開催ということで、もりおか歴史文化館館長の畑中美耶子氏による「盛岡の歴史文化・方言等について」の講演と翌日は、当卸団地内ならびに世界遺産の平泉などを視察し団地や岩手県をPRする絶好の機会となった。



流通神社例大祭開催

10月1日(月)午前11時から流通神社例大祭を開催した。

例大祭は、鹿妻公園隣接の流通神社境内において高橋矢巾町長、山本商工中金盛岡支店長ほか金融機関の代表、流通センター内の企業や団体・住民代表など約30名の参列により、流通センター関係者の商売繁盛・家内安全を祈願して神事が執り行われた。

台風の影響により強風の中での開催となったため例年より人数は少なかったが、雨にあたることなく神事は無事執り行われた。



東北商団連女子職員研修会

10月26日(金)東北卸商業団地連絡協議会による事務局女子職員研修会が、東京都港区の全国卸商業団地協同組合連合会事務所にて開催され、5団地7名が出席した。

講演では商団連副会長の神戸厚氏、事務局長の平澤和人氏をそれぞれ講師に迎え「商団連50年の歴史について」「組合事務局の役割について」と題し、商団連発足からの歩みや全国の組合事務局が抱える課題等についてお話を伺った。今後組合に必要とされる取り組みの数々や事務局職員の在り方についてなど、改めて考えさせられることが多く大変勉強になった。

意見交換会では、「事務局女子職員間の連携とキャリアアップについて」というテーマのもと、そ

それぞれの団地の現状を報告し合った。組合事務局で働く女性同士だからこそ分かり合える様々な課題や悩みを共有し意見を交わすことで、他団地の取り組みを知り理解を深め合うことが出来た。

懇親会は終始賑やかな雰囲気にもまれ、職員同士の親睦を深める貴重な機会となった。

組合員変更・異動状況

[] 内前代表者・敬称略

代表者変更

- ・平富(株) (第3部会)
代表取締役社長 平澤 有士 [平澤 正司]

組合加入

- ・東北アルフレッサ(株) (第6部会)
本社：福島県郡山市喜久田町卸1丁目46-1
代表者：代表取締役社長 川島 啓嗣
所在地：盛岡市流通センター北1丁目4-7
TEL:019-637-3333 FAX:019-637-1413

組織変更

- ・(株)宮崎商店 (第4部会)
(旧社名：(有)宮崎商店)

組合脱退

- ・(株)小田島 (第6部会)
※(株)恒和薬品と合併後、東北アルフレッサ(株)に商号変更

行事予定

- 11月 2日(金) 新入社員フォローアップ研修会
- 11月 6日(火) 繊維部会・部会企画委員会
合同会議(市内)
- 11月 6日(火)・12日(月)～14日(水)
生活習慣病予防健診・がん検診
- 11月 7日(水) 新規共同事業検討委員会
- 11月 8日(木)・9日(金)
団地内秋の一斉清掃
- 11月 9日(金) 盛岡地域雇用開発協会
役員会(市内)
- 〃 環境整備委員会
- 〃 岩手流通センター活性化委員会・
交流会(市内)
- 11月 14日(水) 岩手県火災共済協同組合
中間監査会・理事会(市内)
- 11月 15日(木) 第7回 理事会
- 11月 16日(金) 全国卸商業団地協同組合連合会
東北ブロック会議(郡山市)
- 11月 20日(火) 全国卸商業団地協同組合連合会
トップセミナー(東京)
- 11月 21日(水) 岩手商工中金会 役員会・通常総会
(市内)
- 〃 岩手県産業教育振興会
創立80周年記念式典(市内)
- 11月 22日(木) 第4部会 秋季懇親会(市内)
- 11月 26日(月) 経営研究会 11月例会(市内)
- 12月 3日(月) 経営研究会 役員会
- 12月 4日(火) 中間決算監査会

(4)

- 12月 5日(水) 第1部会(靴部会) 例会
- 12月 6日(木)・7日(金)
全国卸商業団地協同組合連合会
事務局職員研修会(東京)
- 12月 10日(月) 第4部会 例会
- 12月 12日(水) 岩手トラックターミナル(株)
取締役会(市内)
- 12月 14日(金) 第2・3・5部会 合同忘年会(市内)
- 12月 19日(水) 第8回 理事会(市内)

お知らせ

・ラポール盛岡1フロビー催事予定

| | 催事内容 | 開催日 |
|-----|-----------|---------------------------|
| 11月 | 乾物・珍味販売 | 1 8 15 22 29 |
| | 婦人服販売 | 14 26～28 |
| | たい焼・たこ焼販売 | 9 15 20 30 |
| | くつ販売 | 5 6 |
| 12月 | シクラメンフェア | 5 6 7 |
| | 乾物・珍味販売 | 13 20 27 28 |
| | 婦人服販売 | 3 4 17～19 25～28 |
| | たい焼・たこ焼販売 | 4 10 11 14 20 21 25～28 |

※都合により追加・変更になる場合があります。

団地内「秋の一斉清掃」

実施日：11月8日(水)・9日(木) 午前中

※各社で調整の上、上記2日間のうちいずれかで実施して頂くようお願い申し上げます。(9日午後から収集車が回ります)

特に、敷地内のススキやカヤの処理、建物裏側道路・側溝の落ち葉や泥等の清掃を実施し、団地内環境美化的のためにも、是非、ご協力をお願いいたします。

リサイクル事業をご利用ください

このリサイクル事業は、協同組合盛岡卸センターと環境整備委員会が協力して、流通センター内企業の皆さんと一緒に取り組むリサイクル活動です。ごみを分別回収して資源化することによって、ごみの減量、更にはCO2排出量の削減をはかり、環境に配慮した企業活動を行うことで社会貢献につながります。

貴重な資源の有効利用のためにリサイクル活動にご協力よろしくお願いいたします。



リサイクル事業回収品目は、

- ①ダンボール②新聞紙③雑誌・一般紙
- ④ペットボトル⑤アルミ缶⑥スチール缶の6品目

1kgあたり3円のキャッシュバック